

令和6年第4回熊野町議会全員協議会

会議録

1. 招集年月日 令和6年5月23日

2. 招集の場所 第1委員会室

3. 開会年月日 令和6年5月23日

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

4. 出席議員（14名）

1 番 藤 本 健 太	2 番 世 良 将 生
3 番 水 原 耕 一	4 番 福垣内 邦 治
5 番 光 本 一 也	6 番 中 島 数 宜
7 番 尺 田 耕 平	8 番 竹 爪 憲 吾
9 番 沖 田 ゆかり	10 番 片 川 学
11 番 民 法 正 則	12 番 荒 瀧 穂 積
13 番 大瀬戸 宏 樹	14 番 時 光 良 造

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

5. 欠席議員（0名）

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

6. 説明のため出席した者の職氏名

【総務部・建設農林部】

（1）熊野町地域経済応援クーポン券事業について（報告）

（2）深原レクリエーション地区地区計画について（報告）

（3）筆の里工房周辺整備事業について（報告）

町 長	三 村 裕 史
副 町 長	岩 田 秀 次
教 育 長	平 岡 弘 資
総 務 部 長	西 岡 隆 司
企画担当部長	榎 並 正 和
建設農林部長	堂 森 憲 治
技術担当部長	寺垣内 栄 作

総務部次長

佛 圓 至 裕

建設農林部次長

宗 像 雅 充

産業観光課長

近 藤 光 宏

財務課長

多久見 良 数

都市整備課長

渡 部 貴 幸

建設課主幹

大後戸 勝

7. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長

桐 木 和 義

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

8. 案件

【総務部】

(1) 熊野町地域経済応援クーポン券事業について（報告）

【建設農林部】

(2) 深原レクリエーション地区地区計画について（報告）

(3) 筆の里工房周辺整備事業について（報告）

【議会】

(4) ワールドカフェについて（協議）

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

9. 議事の内容

（開会 9 時 25 分）

○議長（時光） 皆さんおはようございます。

定刻より少し早いんですが、おそろいになられましたので、ただいまから全員協議会を始めます。議員の皆様方、また執行部の皆様方におかれましては、本日はお忙しい中、全員協議会にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。

本日の全員協議会では、執行部から報告案件 3 件について、それぞれ説明を受けることとし、後ほど議会からの案件について御協議いただきたいと思います。それでは皆様方の様々な御意見をいただきながら、円滑に進めていきたいと思いますので、御協力のほど、どうぞよろしくお願いします。

協議会の開会に当たりまして、まず町長から発言の申出がありましたので、これを受けたいと思います。

それでは、三村町長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○町長（三村） 皆さん、おはようございます。大変お忙しいところお時間をいただき、誠にありがとうございます。

本日はお手元の全員協議会協議等案件のとおり、3つの案件について報告をさせていただきます。

まず1件目は、6月定例会において提出予定であります「熊野町地域経済応援クーポン券事業について」でございます。

このたび、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を目的に、これまでと同様にクーポン券事業を実施したいと考えておりますので、その概要について報告させていただきます。

続きまして、2件目として、先般4月18日付で都市計画決定をしました「深原レクリエーション地区地区計画」について、その概要を報告させていただきます。

最後に3件目として、「筆の里工房周辺整備事業について」でございますが、このたび当該事業における全体計画及び令和6年度からの国庫補助事業が、国において採択をされましたので、その計画の概要と今後の事業スケジュール等について報告をさせていただきます。

以上、3つの報告案件につきまして、議員の皆様方におかれましては、諸施策への御理解、御支援を賜りますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。本日は、どうぞよろしくお願い申し上げます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） それでは早速、協議に移りたいと思います。

報告案件、熊野町地域経済応援クーポン券事業について、執行部から説明を受けたいと思います。

榎並企画担当部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○企画担当部長（榎並） 報告案件1、熊野町地域経済応援クーポン券事業につきまして御説明いたします。

資料1を御覧ください。

項目番号の目的でございますが、本事業は、物価高騰の影響を受けている住民の生活を支援するとともに、町内小売店などの消費を喚起するため、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して事業を実施するもので、事業費は、6月補正予算で計上するものでございます。

次に、項目番号2番目の概要についてですが、昨年同様1,000円以上の買物等で使える1枚600円分の割引クーポン券10枚を、全世帯に配布し、町内の登録店舗で使用していただくものでございます。クーポン券の内訳は、前回同様全ての店舗で利用可能な全店共通クーポン券8枚と、町内に本店のある事業所のみで利用可能な地元店舗用クーポン券2枚で、1世帯当たり割引総額6,000円となります。

次の3の事業内容ですが、本事業は委託により実施し、事業者は、公募型プロポーザルにより選定します。クーポン券が利用可能な店舗につきましては、これまでと同様、募集による登録制度とし、登録業務は、商工会に委託して実施します。クーポン券は、10枚をセットにし、特定記録郵便で全世帯に送付します。また、クーポン券は、昨年同様1,000円以上の買物で1会計につき2枚の使用可能とします。

次に、項目番号4、利用期間でございますが、クーポン券は本年10月1日から11月30日までの2か月間を予定しております。

続いて、項目番号5、予算額でございますが、クーポン券の作成や郵送、事業費の周知や広告、登録店舗との連絡に要する人件費や諸経費等の事務費として1,800万円、使用済みクーポン券を換金する事業費として6,600万円、合計8,400万円で、そのうち5,636万円余りを交付金で賄うものでございます。

次のページを御覧ください。項目番号6、実施スケジュールでございます。補正予算成立後、速やかにプロポーザルを実施し、業者選定後、7月上旬に委託契約を締結、中旬から登録店舗の募集、9月上旬にはクーポン券を発送し、10月からクーポン券の利用を開始する予定でございます。

なお、少しでも早くクーポン券を利用いただけるよう、関係機関と今後調整を図ってまいります。

最後に、項目7、過去の実績でございますが、これまで5回実施したクーポン券事業について、利用期間や一世帯当たりの配布枚数、利用率などを掲載させていただいております。

以上でございます。

沖田議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○9番（沖田） すいません。クーポン券大賛成なんですけども、利用期間が10月から11月の終わりまでということなんですけど、先ほど御説明の中に、なるべく早くお届けできるようにというお話があったんですけど、実施スケジュールの予定を見ましても、実際にこのぐらいかかるのかどうかちょっと疑問なんですけど。

町民の方が使いたいと思われる時期というか、夏休みとか、そのお子さんのこととかお孫さんのこととかお出かけしたりとかということを見ると、少しでも早いほうが喜ばれるのかなと思うんですが、その辺いかがでしょう。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 近藤課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○産業観光課長（近藤） なるべく早く利用できるように、関係機関と調整をするんですけども、例えば郵便局と調整するときに、どうしても数が多いので、また配達記録ということもありまして、どうしても3週間はいただきたいとか、どうしてもその辺りで、なかなか各機関によって期間を確保したいというのがございますので、例年このような形でスケジュールを組ませていただいておりますので、当然そういった関係機関とは、今後調整を図りながら、少しでも早い期間に始められるように調整させていただければと思います。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（時光） ただいま、熊野町地域経済応援クーポン券事業について説明を受けました。

本事業を適切に実施していただくことを要望し、まとめとしたいと思います。

続いて、報告案件、深原レクリエーション地区地区計画について、執行部から説明を受けたいと思います。

堂森建設農林部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○建設農林部長（堂森） それでは、報告案件の深原レクリエーション地区地区計画について御説明いたします。お手元にお配りしております資料2を御確認ください。

初めに、項目番号1、要旨でございます。広島県都市計画地区計画深原レクリエーション地区地区計画の都市計画決定について御報告いたします。

項目番号2、地区計画の概要でございます。

地区計画は、都市計画法第12条の4第1項第1号に規定され、住民の合意に基づいて、それぞれの地区の特性にふさわしいまちづくりを誘導するための計画でございます。

計画では、地区計画の名称、位置及び区域、その他政令で定める事項、整備・開発及び保全に関する方針、地区整備計画を定めることができることとなっております。

続きまして、項目番号3、本町の地区計画の概要でございます。

本町では、これまでに、「出来庭二丁目・三丁目地区」、「深原産業団地地区」、「川角三丁目・呉地三丁目地区」の地区計画を都市計画決定しており、このたび4月18日に、深原レクリエーション地区の都市計画決定の告示をいたしました。

続きまして、項目番号4、深原レクリエーション地区地区計画の概要でございます。

1番目、名称でございますが、福原レクリエーション地区地区計画としております。次に、2番目、1でございますが、下の図にもありますように、安芸郡熊野町字東深原、字深原平、字深原の各一部で、民間公園のトモ・バイオパークの管理敷地となっております。

右側のページに移りまして、3番目、面積でございますが、約5ヘクタールとなっております。

次に、4番目、地区計画の目標でございます。平成24年から里山景観を生かした民間公園「トモ・バイオパーク」として整備され、令和3年3月に、熊野町の特産品の販売や軽食の提供等を行う「さとの駅」の整備をするなど、山林等の自然緑地の保全に努めるとともに、レクリエーションや自然に親しむ場として、交流人口の増加に寄与しております。このような民間事業の活力や、熊野町の強みを生かし、さらなる交流人口の増加を図るため、キャンプ場や温浴施設等の公園サービス機能の向上、また、滞在時間の延長を踏まえた飲食サービスの拡充を図り、本町の観光推進及び住民主体のまちづくりを活性化することを目標としております。

次に5番目、予定建築物でございますが、下の表のとおり屋内運動場、店舗・作業所、温浴施設、グランピング用管理棟、さとの駅2号館、休憩所、屋外ステージ等建築され

る予定と伺っております。

次に6番目、建築物等の整備方針でございます。地区の良好な市街地の形成と既存の住環境を保全するため、地区計画の目標及び土地利用の方針に基づき、建築物の制限を以下のとおり定めております。

1、建築物の用途の制限。2、建築物の容積率の最高限度。3、建築物の建蔽率の最高限度。4、建築物の高さの最高限度。また、これらの建築物の制限に関しましては、熊野町市街化調整区域における地区計画運用基準に準じて、幹線道路沿道型の制限に応じて設定しております。

次に、7番目、参考資料といたしまして、3点配布させていただいております。1点目、計画書、都市計画の策定の経緯。2点目、都市計画総括図、なおこれは位置図となっております。3点目、計画図。詳細な建物の制限に関しましては、計画書のほうに記載しておりますので、改めて御確認いただければと思っております。

最後に、項目番号5、町条例の一部改正でございます。

深川レクリエーション地区地区計画の都市計画決定に伴い、熊野町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案を6月定例会に議案として提出させていただきますので、御審議いただきますようお願いいたします。

以上で説明は終わります。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） ただいまの報告について質疑があればお願いします。

荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀧） 大変大きな事業をやっていただけると、大変期待をしておるんですが、地区計画する場合は資金計画、財源をある程度チェックする仕組みがあると思うんですが、この事業、どの程度可能性があるというお金の資金繰りはチェックされましたですか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 堂森部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○建設農林部長（堂森） 個人といいますか、民間の計画ということで、この計画をされている、先ほど申しました建物であったり、施設、その整備に関する費用については

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 堂森部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○建設農林部長（堂森） すいません。申し訳ございません。ちょっとその資料が一部欠落をしておるようなので、これは改めてアップさせていただきたいと思っております。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀧） ぜひ頑張ってください、魅力的なまちにするためには、本当に私財をなげうってやってくださってる方なのでとうとい事業です。みんなで盛り上げる。これはみんなで使わんと、いい建物にならんです。だから私も定期的に1か月に一遍程度は見に上がりますが、ちょっとお客様の量も減ってきたり、筆の日は雨で随分苦労されてらっしゃったり、いろんな意味でチャレンジされたり、瀬野川のほうからも子育ての世代が来られて、施設の中で森の中で遊んでらっしゃる姿を見ております。大変感謝申し上げる中で、ぜひ成功いただくように今後とも議員の力がある、出し合って成功に向けていただきたいと思います。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（時光） ないようですので、ただいま深原レクリエーション地区地区計画について説明を受けました。

住民のニーズを踏まえたまちづくりに取り組んでいただくとともに、民間の活力を生かせるよう、都市計画の推進を図ることを要望し、また、6月議会に関係議案が提出されるということです、改めて審議することとしてまとめたいと思います。

続いて、報告案件、筆の里工房周辺整備事業について、執行部から説明を受けたいと思います。

堂森部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 堂森部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○建設農林部長（堂森） それでは、報告案件の筆の里工房周辺整備事業について御説明いたします。お手元にお配りしております資料３を御覧ください。

初めに、項目番号１「要旨」でございます。

筆の里工房周辺整備事業の全体計画及び令和６年度より国庫補助事業に採択されたことに伴う、今後の事業スケジュールについて御報告いたします。

項目番号２「全体計画」でございます。

１）公園全体計画でございますが、参考資料３－１の１ページ、土地利用計画図を御覧ください。令和２年度から５年度にかけて、公園造成に係る実施設計を実施いたしました。また、令和４年度から５年度にかけて、体験交流施設の基本・実施設計を実施し、今年度は、駐車場１と体験交流施設を結ぶ、エレベーター棟の設計に着手する予定でございます。

なお、遊具等の設置については、北側広場への周辺環境に調和する遊具をプロポーザル方式で選定してまいりたいと考えております。

次に、２ページ目を御覧ください。上段は公園全体のイメージ図、下段から３ページにかけまして、体験交流施設のイメージ図を添付しております。

それでは、資料３に戻っていただき、２）建設事業費でございます。

表の左側から項目、令和３年度時点の事業費、令和６年度時点の事業費、増額割合、執行年度の順に記載しております。

初めに項目でございますが、設計や工事監理業務等の業務委託費、次に用地費、次に工事費の順に記載しております。工事費につきましては、大きくこれまで完了した工事と今後実施する体験交流施設等の内訳を掲載しております。

最後に合計の事業費を掲載しております。

これまでお示ししておりました概算事業費１３億６，０００万円でございますが、令和５年度の実施設計の完了及び今般の情勢を踏まえ、表の下に記載しておりますとおり、増額の見込みとなっております。

増額理由といたしましては、１点目、令和３年度から令和５年度にかけてウッドショック、原材料の高騰。２点目、これらに加え人件費の上昇に伴い建設工事費が増加をしたこと。３点目、基本設計での調整池は、すり鉢状の景観に調和した構造としておりましたが、普通河川保全条例の許可基準を満たすことができず、調整池の構造を変更しております。これらの要因を踏まえまして、令和６年度時点における概算事業費は１８億

3,000万円となっております。

令和2年度以後の新型コロナウイルスや近年の物価上昇等の社会情勢の影響を大きく受ける形となっておりますが、この事業の費用対効果について、国土交通省の小規模公園費用対効果分析手法マニュアルに基づき算定した結果、費用対効果は1.36倍となり、便益効果が見込めると判断しております。

次に、3) 備品購入費でございます。

椅子、机、棚等の購入費用として、3,000万円を想定しております。また、一部財源といたしまして森林環境譲与税を活用する予定でございます。

続きまして、項目番号3、特定財源の変更でございます。

変更前でございますが、これまで特定財源として国の交付金事業である、社会資本整備交付金の都市公園・緑地整備事業を活用しており、平成30年から令和5年度まで交付金事業で進めてまいりました。

補助率は設計、工事に関する事業費の2分の1、用地補償費に関しましては事業費の3分の1となっております。なお、参考として令和5年度の内示率でございますが、要望額3,550万円に対し、内示額1,780万円で50%でございました。

しかし、年度途中に広島県より追加配分があり、交付決定額は2,280万円で最終的な内示率は65%となっております。交付金事業では、特定財源の確保が難しいことから、これまでの定例会における一般質問や全員協議会におきまして、よりよい財源の確保に努めてまいると申し上げておりましたが、昨年の10月に町議会議員の皆様における国会議員要望活動や、11月に町長の国土交通大臣への要望活動を実施し、当事業の必要性について国に働きかけをしてまいりました。

その結果、下段の変更後に記載しております国庫補助金の社会課題対応型都市公園機能向上促進事業、略称、モデル公園形成支援事業となりますが、これの採択をいただき、令和6年度より個別補助事業へ移行したところでございます。

事業期間は、令和6年度から令和8年度の3か年となっております。補助率につきましては、社会資本整備総合交付金と同率になっております。

続きまして、右のページ、補助概要でございます。

国として全国的に取り組むべき社会課題への対応に関連する都市公園の整備は、社会資本整備総合交付金で支援しており、こうした取組の中でも、他の都市公園の参考となる優良な整備を実施するものをモデル公園として募集・選定の上、3か年で個別補助金

を用いた重点的な支援を通じて実現化し、得られた知見を活用・横展開してさらなる施策の充実を図ることを狙いと言った事業となっております。

なお、今年度の内示率は、要望額 1 億 9,000 万円に対し、内示額 1 億 6,150 万円で内示率は 85%でございます。公園事業は、国が示す重点配分の事業であっても、全国で頻発する激甚災害への備えも必要であり、なかなか要望額どおりの支援を受けることは難しい状況でございます。しかしながら、今後も国に要望活動を行いながら着実に事業を推進するよう努めてまいりたいと考えております。

続きまして、項目番号 4、スケジュールの変更でございます。

令和 6 年度から補助事業に採択されたことに伴い、事業の見通しが立ったことから、令和 3 年 2 月の全員協議会でお示したスケジュールから変更いたします。変更前は、コロナ禍において、先行きが不透明である状況でございました。このようなことから、効果が早期に発現できる体験交流施設からの整備を優先するという一方で、「第 1 ステージ」、「第 2 ステージ」に分け、令和 11 年以降の完成に向けた効率的・効果的に事業を推進することとしておりました。

次に、下の表の変更後でございますが、短期間、おおむね 3 年程度で集中的に整備を実施することといたします。

参考資料 3-2 を御覧ください。事業スケジュール概略図にお示ししております。令和 6 年度は、赤色で着色しております体験交流施設の建設工事、及び青色で着色しております調整池の整備工事、またこれに伴う黄色で着色しております駐車場 1（下段）、仮設駐車場整備工事に着手いたします。

令和 7 年度においては、引き続き、体験交流施設の建設工事及び調整池の残工事、駐車場 1 の整備工事を実施する予定でございます。

令和 8 年度については、緑色で着色しております北側広場と駐車場 2 の整備を行い、遊具の設置、植栽・芝等の養生期間を踏まえ、令和 9 年度中の供用開始を予定しております。

続きまして、項目番号 5、今年度のスケジュールでございます。

4 月から 9 月にかけて、普通河川保全条例許可、保安林解除許可における手続を進めております。7 月に工事に関する入札手続を踏まえ、9 月の定例会におきまして、契約締結に関する議案を提出させていただく予定としております。

その後、筆の里工房 30 周年事業と調整を図りながら 11 月頃から工事に着手する予

定としております。

最後になりますが、これまで議員の皆様方より、筆の里工房への交通利便性に関する課題、町民への周知不足に関する課題等について御意見をいただいております。

筆の里工房への交通利便性につきましては、熊野町立地適正化計画及び熊野町地域公共交通計画に基づき、令和9年度中の全体の供用開始に向け検討を進めてまいります。また、町民への周知不足につきましても、町広報において令和6年6月から令和8年3月の体験交流施設の供用開始に向け、連載記事として広く周知してまいります。一つ一つの課題に対し、真摯に検討を重ねて、本町の持続可能なまちづくりにつなげてまいりたいと考えております。

説明は以上でございます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 執行部からの説明は終わりました。

この報告について、質疑があればお願いします。

沖田議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○9番（沖田） 工事中の筆の里工房への来館者の導線はどういうふうに考えていらっしゃるんですかね。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 渡部課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○都市整備課長（渡部） 資料の参考資料3-1を見ていただければと思いますが、仮設の今の駐車場は調整池になりますので、こちらのほうにとめられなくなります。それで駐車場1、東側の駐車場1の下側を仮設駐車場として整備をいたします。そこから道をつくって、今の横断歩道付近まで下ろしてきて導くように今考えております。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 沖田議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○9番（沖田） 様々な展示が行われる中で、この工事の影響で来館者が来にくくなるようなことがないように、そこを気をつけて進めていただきたいと思います。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 堂森部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○建設農林部長（堂森） そこに関しましては、工事の関係者、工房の職員とも調整をしながら、来館者にしっかり配慮してまいりたいというふうに考えております。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） ほかにありませんか。

荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀧） 予算計画が何割上がったんですか。5億円余りですか、足らずか。

これが一応一つの区切りだろうと思うんですけれども、もう土地のほうは返済が始まっ
とるんだろうと思いますが、キャッシュフローをちょっと出していただけませんか。し
ょうか。お金の流れ。だから今年度、来年度でまずつくりますね。駐車場と第1駐車場が
ありますから、これ使えませんよ、工事しますから。交流施設と一緒に。今の御答弁で
は、ちょっとおかしいですよ。駐車場3しか使えない状態になります。これはシミュ
レーションをずっとやっておきませんとこれは大事にしますよ。キャッシュフローのお
金の流れをまずご提示いただきたいということと、高低差のことなんです。

一番上の駐車場と工房の今の玄関もちょっと上に上がっておるんですが、一番下の橋
のところ。今の第3駐車場の辺り。これ何ぼありますか。今ざっと計算すると、2
72と290ですから玄関辺りで18メートルの高低差。だから橋の辺り、この辺りか
ら、まずは駐車場へ入って歩いていくことになる、25メートルぐらいでも上がって
いくんではないかと思うんです。この辺り、ちょっと高低差、ここへ書いてござい
ますが、大きな文字でポイントを打っていただいた図面も御提案いただきたい。相当上
へ上ります。

ということと、やっと全体計画が出て、具体的に見え出しました。これは交流施設の
ための敷地ですね。公園というよりは。随分でかいもので、下の工房の大きさと比べら
れたら分かると思います。周りぐるっとあるのが土留めだろうと思うんですね。だから
災害が起こる大変な時代でございますが、災害が起こる施設をわざわざつくっているよ
うな形態なんですね。この辺り随分お金をかけて堰堤のようなものをつくっておきませ
んと、災害が災害を呼ぶような敷地形状になっております。

なぜここに決まったのか、一般質問でさせてもらいますけども、私は一番悪いところを選ばれたなど。これは公募からすれば一番便利がいいんですよ。でも、見晴らしも悪い。穴蔵である。なぜここをあえて選ばれたかは、検証しておく必要があると思います。それはまた御検討いただいて御答弁いただきたいと思いますけども。

駐車台数、当初より随分減りました。右側何台になりましたかね。第1駐車場。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） 渡部課長。

~~~~~○~~~~~

○都市整備課長（渡部） 先ほどの駐車場3しかとめられないというお話でございましたが、まず調整池をつくる前に、駐車場1の部分をとめられる状態に整備を先にさせていただきます。とめられる状態にして、今の駐車場のほうに工事のほう入っていきますので、3以外、駐車場の1のほうにほぼ同じ台数がとめられるようになりますので、そちらのほうについては問題ないと考えております。

駐車場の数でございますが、今現在がバスを含めまして84台とめられるようになっておりますが、今、右側でございますが、駐車場1の2段になるんですけども、こちらのほうの下側だけでも約97台を想定しています。上側も最終的に整備いたしますと、東側163台とめられますので、駐車場につきましては、今現在よりも多くとめられるというふうに考えております。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） 荒瀧議員。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） 上の駐車場は誰が使うんだろうかなという閑古鳥が鳴くんではないかと思ったりしますけども。なかなか立体的に皆さんイメージしづらいんだろうと思います。パースはきれいに書いてございますが、相当な勾配がある敷地ですから、上の段にとめた人は随分不便を感じられて、飛行場でも一緒です。便利のいいところばかりとめます。そこらは非常に難しい敷地を選ばれたなど。危機感を持っておりまして、閑古鳥が鳴かないようにいかにするか。運営費は今からのようなんですが、運営内容。これについても今決まっている状態とランニングコスト、運営費これも併せて御提示をいただきたいと思います。

○議長（時光） 渡部課長。

~~~~~○~~~~~

○都市整備課長（渡部） 議員さんおっしゃられるように、トモ・ビオパークのほうでやはりグランピングであるとか、バーベキューとかというのを今準備をされておられますし、実際やっておられますので、やっぱり被るとあまり面白くないということもございまして、今後その辺りもトモ・ビオさんの状態を見ながら検討していきたいと考えております。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） 尺田議員。

~~~~~○~~~~~

○7番（尺田） そういうところをしっかりとしてもらわないと、せっかくこういう施設をつくったといっても、下手すればこの公園がトモ・ビオパークの劣化版のような感じに思われたんじゃ意味がないと思うので、しっかり交通アクセスの面に関しても今後変更なり改良もあるのかもしれないんですけど、計画のほうをしっかりと煮詰めて、また議会のほうなり住民のほうへ説明をお願いしたいと思います。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） ほかにありませんか。

光本議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（光本） 財源のほうがしっかりとした国の補助金が獲得できたと。3年程度の短期間で集中的にできることでオープンも当初よりは前倒しになったという説明でしたが、これまでも災害、いろいろ全国で起きてる災害とか、災害復旧、それとかコロナをはじめとする感染症等によって、国のほうの予算がそちらにシフトすることで、この事業も延び延びになってきた経緯があるんですけども、今回のそのモデル公園形成事業のほうを獲得したということで、仮に今と同じような状況が起きても、この3か年はもう延びることはないというふうに解釈すればよろしいでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） 堂森部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○建設農林部長（堂森）　今回、個別補助事業を採択いただいたということなんですけども、これにつきましては３年間で一応担保されるものというように認識をしております。社会情勢、特に災害とかあって公園等の予算がなかなか厳しい状況という中で、そういった枠を確保していただいているという部分では、３年間という時限的な措置ではございますが確保できるものというふうに認識をしております。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光）　荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○１２番（荒瀧）　今パースを拝見しよるんですが、あの中庭の縦と横の寸法は何ぼですか。ここに絵が描いております。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光）　渡部課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○都市整備課長（渡部）　ちょっと正確に、ばしっとは今申し上げられないんですけども、縦のほうが約２０メートル、横のほうが約１３メートルぐらい。十四、五メートルぐらいでございます。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光）　荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○１２番（荒瀧）　随分きれいに書いてあるんですが、この段差とこの上の高さ、要は中庭ですから見晴らしは悪いわけなんですけども、ちょっとこれきれい過ぎるように書いてないかなと。イメージが強過ぎるかなと。もう一遍この寸法２０メートル、１３メートル、中庭が取れるようになってるわけですね。またちょっと図面見せてください。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光）　渡部課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○都市整備課長（渡部）　ちょっとまた正確なものを出して、御報告をさせていただきます。

す。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（時光） ないようですので、ただいま、筆の里工房周辺整備事業について説明を受けました。

引き続き、筆の里工房周辺整備事業について取り組んでいただくとともに、また進捗状況については適宜報告していただくよう要望し、まとめしたいと思います。

以上で、執行部からの報告を終わります。

執行部の皆さん、ありがとうございました。

暫時休憩いたします。

（休憩 10時16分）

（再開 10時16分）

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 休憩前に引き続き、会議を再開します。

これより協議案件、各団体との懇談会について協議します。

サイドブックスに、補助団体のほう、こういう形で出してます。これとともに前回お話のあったワールドカフェに関してもなんですが、ワールドカフェのほうを先にお話しさせてもらおうと思うんですが。こちらのほうも新しい議員さんは全く分からないということで、資料を前回、前々回の資料というのは残っとるのがあまりないんですけど、こちらのほうへ、サイドブックスのほうに落としてあります。

そうした中で、教育長のほうから話がありまして、片川議運の委員長のほうからも、どうなんかないということでお話があったということで、この間、ワールドカフェに関しては8月20日ぐらいの週だったら両中学校可能であるというお言葉をいただいているので、まずは皆さんの御意見を聞きながら、取りかかりとしてはワールドカフェからあれもこれも一遍にできませんのでという思いでおるんですが、まず、この内容についてまだちょっとあんまり見ておられないと思いますけど。まずその頃ワールドカフェを行うかどうかということを皆様の御意見を聞きたいんですが、いかがでしょうか。

片川議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○10番（片川） それ以外の日程としては準備できないですか。夏でなくして、それ以降に持ってくることは教育委員会としては。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） 雑談の中でお話しただけなんです、式典があつて。

~~~~~○~~~~~

○10番（片川） 今の段階では、その時期には受入れができるよということだったんでしょうけど。うちのほうの今からの準備の加減で、ちょっと延ばしてもらうということはどうなんでしょうかね。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） あの時点で話した中では、ここしかないという状況でした。やはり秋は忙しいと。冬も冬休みとか、今度は受験が入ってくるというので、うちの事務局のほうとも話したんですが、忙しくなりますね、そうなるということになっておるんですが。皆さんの御意見を聞いて返答しますということで。

これに関してはいろんな御意見があつて、沖田議員のほうからも、ある程度自由に子供たちが発言できるようにとか、そういう話もいろいろさせてもらいまして、まずはするとしたらテーマを決めてくれと。前回の同じテーマでもいいと思うんですけど、将来の熊野町をどうするかとか、そうした中で子供たち、両中学校から出て、両中学校の校長に承諾を得たということなんで、大瀬戸議長の時にも実は皆さんから意見があつて、打診があつたらしいんですが、あのときはさすがにコロナでお断りさせていただきましたということなんで、私としては、8月ですか、お忙しいですけど、やりたいという思いなんです。いかがでしょう。

沖田議員。

~~~~~○~~~~~

○9番（沖田） ぜひやっていただきたいと思います。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） 竹爪議員。

~~~~~○~~~~~

○8番（竹爪） されたらいいと思います。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） 藤本議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○1 番（藤本） 前回定例議会で、子供議会を提案させていただいたんですけれども、その先駆けとしてやっぱりやるべきだと思いますし、やっていただきたいと思います。その中で、私たちがどんな関わりを持てるかというのは、また教えていただければと思います。お願いいたします。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 今、話が出ました子供議会、これは町のほうでやるんですけど、やるとしたら両方は難しいでしょうという話をしたんですが、今年度はちょっと、藤本議員質問されたんですが、予定はないということなので、こちらのほうを受けていただいたということなんで、今意見出ましたけど、8月にワールドカフェをするということでよろしいでしょうか。

福垣内議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○4 番（福垣内） 私も行うというほうに賛成なんですけど、ワールドカフェという名前自体、ちょっと的を射てないのではないかと思いますので、その名前自体は再考されるべきだと思います。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） ちょっと分かりやすい、親しみやすい名前というのは。それはまた、福垣内議員、何かありますか。

民法議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○11 番（民法） まず初めにワールドカフェをやったのは、広報委員会の時にやったのが最初で、その頃一応ワールドカフェという名前がどういうんですかブームというか、周りでそういった名前が結構使われていたというので名前を決めただけであって、別に今、議長も言ったように将来的に「未来の熊野を語る会」といったような分かりやすい言葉でも、私はいいんじゃないかなと思います。名称のほうは、またみんなでいろいろお話をして、そういうことに関しては、私も期間がもう2か月足らずで、6月になると、ちょっと急がないといけないというのもあるんですが、皆さんがやろうと言うのであれば、私もやることに関しては賛成です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（時光） 福垣内議員。

~~~~~○~~~~~

○4番（福垣内） 話が途中になったんですけども、もうワールドというのは全然関係のない話で、明らかに間違った言葉を使うというのはやっぱりよろしくない。平成29年度の頃はそんなにうるさくなかったのかもしれないんですけども、今の中3生にとって、タウンの話をするのに何でワールドとついてるんだというのは、おかしいと感じられかねないぐらい、ちょっと的を射てない言葉だろうと思って、失礼ながら。ですからこれは必ず直すべきだと。センスの問題ではなくて、もう言葉が間違っていると思いますので、何がいいかというのは僕も腹案を持ってるわけではないですが、何かやはり適切なものに変えていくべきだと思います。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） 皆さんいろいろ考えていただいて、御意見を寄せてください。次の全協までには、ある程度何個か出して、その中から選んでいきたいと思います。

やるということで皆さんよろしいですね。

（「異議なし」の声あり）

○議長（時光） そうした中で、次に前回は議運のほうでやっていただき、その前は広報でやっていただきたいということなんですけど、各委員会の活性化の中で常任委員会でやっていただくのもいいと思うし、中心になって出るのは皆さんに出ていただきたいと思います。当日は。どういう形でやるのがいいかは、ちょっと御意見をお聞かせください。

片川議員。

~~~~~○~~~~~

○10番（片川） 中学生対象ということであれば、文教福祉のほうで担当されたらどうですかね。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光） その委員会ということでしたら、私も文教福祉、もしくは広報活動、議運のほうもちょっと動いてもらいたいと思うんですけど。

~~~~~○~~~~~

○10番（片川） それは構わないんですが。広報とはちょっとどうかな。広報とはちょっと違うような気がする。文教主体でやっていただいて、それはもちろん議運もフ

オローという格好ですればいいんじゃないかな気がしますけどね。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光）　という御意見が出ましたが、いかがでしょうか。

よろしいですか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（時光）　テーブルに着くメンバーですね。これも私が思うには若い新人さんが入られたんで、そういう方々メインで、私ら経験者はそれなりにフォローしていければとは思いますが、またここらを詰めていきたいと思います。ですからあとこれに対するテーマ、前は『「住みたいまち」、「住んでよかった」と思えるまちにするには～魅力あるまちづくりに何が必要か～』という感じだったんです。私はこれでいいんじゃないかと思うんですが、よろしいですかね。

平成29年度「ワールドカフェ in くまの」の中に出ますんで。募集人員その他についても同じような形で、そこら辺で関してはどうしましょう。教育委員会のほうには私と委員長、3人で行きましょうということで、お願いに行きますので、取りあえずやってくださいということを一言言っておきます。あと詳しいことを持って3人で行かせてもらいたいと思います。

ということで、各団体との懇談会というのはちょっとその後にしますんで、一応ここに候補は出してますが皆さん検討しとってください。

それでは、以上をもちまして全員協議会は終了といたします。

（閉会　10時28分）

上記の記録の内容が正確であることを証するため署名する。

熊野町議会議長

熊野町議会副議長